

危険です！
道路に出た枝などの障害物

歩道や車道に伸びた生け垣や枝は、交通標識やカーブミラーを隠すなど、通行の妨げになります。道路上に置かれた看板、商品や植木鉢なども、通行の妨げになるだけでなく、それが原因で通行人や自転車に乗っている人などが負傷することもあります。

道路に出た枝や看板などが原因で事故が起きた場合は、所有者が事故の責任を問われることがあります。

市が戸別収集するごみも、道路上ではなく、敷地内に出してください。誰もが道路を安全・快適に使用できるように、適切に管理しましょう。

問合せ 市道：土木課道路管理係(内)295／都道：西多摩建設事務所管理課監察担当 0428-2217216

6月は浸水対策強化月間

東京都では6月を「浸水対策強化月間」と定めています。

道路の側溝周りがふさがっていると、道路に水がたまり、浸水の危険性が高まります。側溝に物を入れたり、上に物を置いたりしないでください。

問合せ 東京都下水道局流域下水道本部 0527-4828

その他

生理用品を無償で配布します

女性の経済的な負担を少しでも軽減するため、生理用品を配布します。

配布期間 6月14日(金)～18日(火)(閉庁日・休館日を除く)

配布場所	配布時間
市役所1階 101会議室	午前9時～午後5時
プリモホール ゆとりぎ受付	午前9時～午後8時

配布内容 生理用品1人1パック(先着順)

受取方法 一部の公共施設に設置する配布カードや市公式サイト画面を提示するか、窓口に掲示している案内ポスターを指差して職員に伝えてください。言葉に出さなくても受け取ることができます。

※詳しくは市公式サイトを確認してください。

問合せ 総務課総務係(内)348



相談

人権・身の上相談

市では、法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員が人権に関する相談を受けています。不当な迫害・いじめなど、人権に関する事で困っているときは相談することができます。随時、予約を受け付けています。

日時 毎月第3木曜日 午後1時30分～4時30分
会場 市役所1階市民相談室
定員 各日3人(申込順)
申込み・問合せ 事前に電話または直接、秘書広報課市民相談係(内)541へ

登記相談

不動産の登記や土地の境界争議などに関する相談をすることができます。相談日の1か月前から予約を受け付けます。

日時 偶数月の第3火曜日 午後1時30分～4時30分
会場 市役所1階市民相談室
定員 各日6人(申込順)
申込み・問合せ 事前に電話または直接、秘書広報課市民相談係(内)541へ

令和6年度
第2回インターネット公売

参加申込期間 5月31日(金)午後1時～6月17日(月)午後11時

公売ウェブサイト KSI官公庁オークション

動産公売(せり売り)
入札期間 6月24日(月)午後1時～26日(水)午後11時

出品内容 美容機器、玩具など59件
不動産公売(入札)
入札期間 6月24日(月)午後1時～7月1日(月)午後1時

出品内容 不動産物件1件
※詳しくは、市公式サイト・KSI官公庁オークションサイトをご覧ください。

問合せ 納税課(内)169

【出品例】



▲HR5-5-22-2 美容機器 6点セット



▲KSI 官公庁オークションサイト



▲エコちゃん

クール先生 エコちゃんは「ゼロカーボンシティ」って知ってるかな？

エコちゃん カーボンがゼロのシティってことですよ～はて？

クール先生 カーボンというのは炭素のことだけど、この場合は「カーボンダイオキサイド」つまり二酸化炭素を指しているんだ。世界では2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにする取組みが広まっているんだよ。日本でも、令和2年に「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」が宣言され、羽村市でも今年の2月に「羽村市ゼロカーボンシティ宣言」を行ったんだ。

エコちゃん そうなんです！二酸化炭素の排出量をゼロにすることができれば、地球温暖化も食い止められるってことですよ～！ところで「実質排出量ゼロ」ってどういうことですか？

クール先生 二酸化炭素などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と、森林などの吸収源による除去量との間の均衡を達成すること

なるほど、そうだったのか

第109回
目指せ！ゼロカーボンシティ



▲クール先生

エコちゃん 難しい！えーと、排出量と吸収量をイコールにすれば「ゼロカーボン」になるってことかな？

クール先生 一言で表現するとそういうこと。これを達成するには「排出量を減らす取組み」と「吸収量を増やす取組み」を同時に進めなくちゃね。

エコちゃん 省エネと同時に、森林などを守ったり、身近なところの緑化を進めていくってことですね。

クール先生 私たち一人一人が生活の中で「ゼロカーボン」を意識することが大事だね。



環境政策課(内)225
環境月間は「ちゅう」



羽村市ゼロカーボンシティ
宣言はこちら

石川県輪島市に復興支援職員を派遣しました

問合せ 職員課人事研修係(内)322



▲派遣された防災安全課 奈良主事

被災地で役に立ちたい、被災地の様子を実際に見て自分の仕事に役立てたいという思いから派遣に手をあげました。

輪島市では、主に罹災証明を発行する業務に携わりました。経験したことのない業務だったので不安でしたが、一緒に派遣された自治体の皆さんが助けてくれました。また、輪島市の方が『わざわざ東京から来てくれてありがとう』とお礼を言ってくれたのも励みになりました。

輪島市では過去にも大きな地震を経験しているせいか、住民の皆さんの精神的な強さを感じました。



▲奈良主事撮影の現地写真より

直接目にした被害の状況は、写真や映像で見ると生々しいものでした。倒壊した家屋には、ついさっきまでの生活の痕跡がそのまま残っていて、一瞬で普段の暮らしが崩れてしまう地震の恐ろしさを強く感じました。輪島市内は倒れた建物があるまま手つかずで、道路もガタガタ。火事があった場所では車の燃え残りなども片付けられていませんでした。

建設業者は仮設住宅の建設で手いっぱい、がれきの片づけまで手が回らないように、一言で復興といっても、実際は難しいいろいろあると思います。